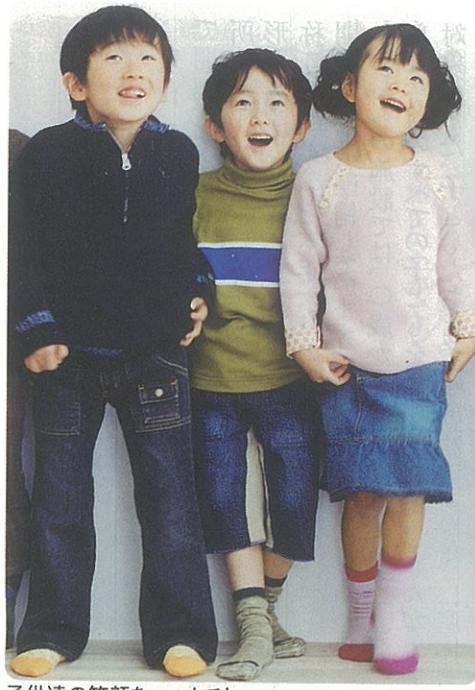


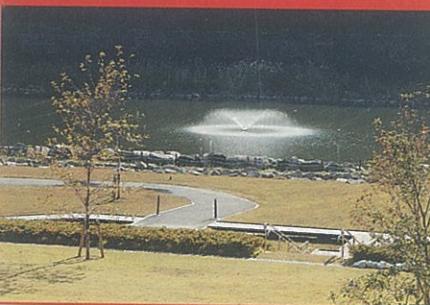


# わがまち

vol.33  
2007.1.20発行編集・発行  
わがまち編集委員会〒285-0859  
佐倉市南ユーカリが丘1番地1  
TEL.043-487-8111(代)  
FAX.043-487-8116  
発行月/1・4・9月(担当/清水)

子供達の笑顔をいつまでも…

学童保育併設型グループホーム  
**ユーカリ優都ぴあ**  
2007年7月オープン予定

**宮ノ台ウェルネスタウン構想**

総合子育て支援センター  
**キッズパーク(仮称)**  
今春オープン予定



●中学校・小学校・幼稚園・保育園・学童保育  
●公園

新年明けましておめでとうございます。今年の「わがまち」ユーカリが丘の年明けは、光輝くご来光が南公園や北公園からも拝めたり、スカイプラザからは、初日の出を受けて白く輝く鮮やかな富士が望めたり、例年に増して日本の正月を実感された方が多かったようです。

今年一年間の「わがまち」の安心と安全を、心から願つてやみません。そういった願いをよそに、年明けから毎日のように流れれるニュースは、耳を疑いたくなるようなものばかりです。日本人が豊かさの代償として失つてしまつたものの大さに改めて驚かされます。さて、正月から嘆いてばかりもいられないでの、「わがまち」ユーカリが丘には初夢にふさわしい明るい話題はないものかと、山万株を訪ねました。真に新春号にふさわしく、未来に夢をつなぐ、明

るい話題が取材できましたので、紹介します。  
A1 昨年九月に三〇〇件を超える方々からご回答を頂きました、「子育て支援施設サービスに関するアンケート」の結果に基づきまして、今年はズバリ、子育ち支援の街づくりをテーマにしたいと思います。従来から、私共は、少子化対策と高齢化対策は一対の課題であると考えて参りました。「福祉の街づくり」は、ユーカリ優都苑に続き、今年はグループホームを開設しまって、更に特別養護老人ホームの計画を進めて参ります。一方、佐倉市の合計特殊出生率が一・〇五迄低下してしまっているなかで、子育て支援が喫緊の課題となっています。もちろん、少子化対策は日本全体の問題ですが、二〇五〇年には、日本人の

子育ち・親育ちの街づくりがいよいよ本格的に始まります。

Q1 今年の「わがまち」で

りを計画していますか?

フットサル場・テニスコート・グランドゴルフ  
**FUTSAL PLUS ユーカリが丘**  
2007年1月27日(土)オープン



無認可保育所  
**ユーキッズ(仮称)**  
2007年6月オープン予定



認可保育園  
**ハローキッズ(既設)**



**二〇〇七年、ユーカリが丘は「子育て」を支援します。**

「心をつなぐ明るいあいさつ」「安心・安全な街」ユーカリが丘に

## (仮称) ユーキッズ

無認可保育所

現在、ユーカリが丘駅北口で開園しています。認可保育所「ハローキッズ」に隣接する形で、無認可託児教育施設「(仮称)ユーキッズ」を本年六月の開園にむけて準備しています。

ボランティアの方々が大活躍されています。それでも民間がやれるることは、先ず民間で始めてみることも必要だと考えています。

勿論その為には住民の皆様のご理解とご協力は必要不可欠であることは言うまでもありません。

私共としましては、今年は従来の認可保育所「ハローキッズ」の他に新たに無認可保育所「(仮称)ユーキッズ」、総合子育て支援センター「キッズパーク」、そして学童保育施設「フットサルプラス・ユーチュガリが丘」、そして学童保育併設型グループホーム「ユーカリ優都びあ」をそれぞれ開設し、トータルな子育ち・親育ちづくりを本格的にスタートさせます。ユーカリが丘の街全体の力で子供たちを温かく支えていく仕組みづくりをしていきたいと思っていますので、住民の皆様方のご理解とご協力のほどお願い申し上げます。

わかりました。それでは、街ぐるみでの取り組みが必要だということですね。具体的にそれぞれの施設の内容を教えていただけますか?

「(仮称)ユーキッズ」と「キッズパーク」を中心のご説明いたしました。

い事教室)の開催を希望される方が大変多くいらっしゃいました。

本施設では、そうしたお母さん、お父さんのお声を反映し、午後三時以降の時間帯で希望される方には、英語・バイオリン・体操などの習い事教室を施設内で貰して開催する予定です。

### 産休明け保育の実施

働くお母さんが出産後も勤務でさるよう産休明け(生後五七日目)、ただし医師の診断書がある場合は四二日目からお子様をお預かりする計画です。

### 延長保育の実施

仕事が多様化していることや勤務時間の延長、通勤時間が増加することにより通常の保育時間では支障があるお母さん・お父さんのため、最大で午前七時から午後十時まで保育時間を延長してお子様を預かります。また夜間のお泊り保育についても対応できるよう順次準備を進めています。

### 休日保育の実施

平日だけでなく休日もお勤め等の理由により家庭で保育することができない場合には、お子様をお預かりする予定です。

## キッズパーク

総合子育て支援センター



の力を集結し、すでに子育てを卒業された先輩のノウハウを活かした支援を実施したいと考えています。具体的には、①子育て相談及び各種講座の開催、②保護者交流の支援、③子育て情報の発信などを行い、お母さん・専門のカウンセラー、保育士、また地域の子育てボランティアが柔軟に対応できるよう計画しています。

会性を身に付けることができる場です。また、乳幼児が生き生きとし、本来もつ可能性を引き出し創造性を伸ばす場もあります。

本計画では、この考え方に基づき、子どもたちの興味や要望悩みに、専門のカウンセラー、保育士、また地域の子育てボランティアが柔軟に対応できるよう計画しています。

ただける全天候型の施設を、基礎づき、子どもたちの個性お母さん・お父さんご要望に応じて、子どもたちの個性を引き出し創造性を伸ばす才能を伸ばす、多様な知育玩具・遊具・プログラムを利用い

たるユーカリが丘駅北口のスカイプラザ内に整備します。具体的には、天井高約八メートル、広さ約百坪の無柱空間の横と縦の広がりを最大限利用し、安全性を保ちつも変化にとみ乳幼児が自由に創造力を發揮し心と体をともに発達させることができます。また、全天候型の施設にいたします。また、子育て中のお母さん、お父さんがほとんどの横と縦の広がりを最大限利用し、安全性を保ちつつも変化にとみ乳幼児が自由に創造力を發揮し心と体をともに発達させることができます。また、全天候型の施設にいたします。また、子育て中のお母さん、お父さんがほとんどの横と縦の広がりを最大限利用し、安全性を保ちつつも変化にとみ乳幼児が自由に創造力を發揮し心と体をともに発達させることができます。

ともに発達させることができます。また、全天候型の施設にいたします。また、子育て中のお母さん、お父さんがほとんどの横と縦の広がりを最大限利用し、安全性を保ちつつも変化にとみ乳幼児が自由に創造力を發揮し心と体をともに発達させることができます。また、全天候型の施設にいたします。また、子育て中のお母さん、お父さんがほとんどの横と縦の広がりを最大限利用し、安全性を保ちつつも変化にとみ乳幼児が自由に創造力を發揮し心と体をともに発達させることができます。

得ることの出来ない貴重な社会性を身に付けることができない場です。また、乳幼児が生き生きとし、本来もつ可能性を引き出し創造性を伸ばす場もあります。

これらの施設はすべて、最新のユニバーサルデザイン(キッズセーフ)の考え方に基づき、整備いたします。また、ワイヤー・セキュリティとの連携により、ハード・ソフト両面から子どもたちの安全を確保いたします。

事故や事件を予防する安全な施設。サービスの提供と柔軟な対応

いつでも気軽に集まれるつどいの広場を設け、これまで園児に対する支援だけではなく、在宅で子育てをされているお母さん・お父さんに対する支援をしていくことができる施設を整備し、子育てに関する心理的、肉体的負担感の軽減を図ります。

常時間終了後、十八時ごろまでの預かりを希望される方や、園と連携した幼稚教室(習

遊び場は、友達との遊び遊びをのばす全天候型の遊び場を通じて、家庭では

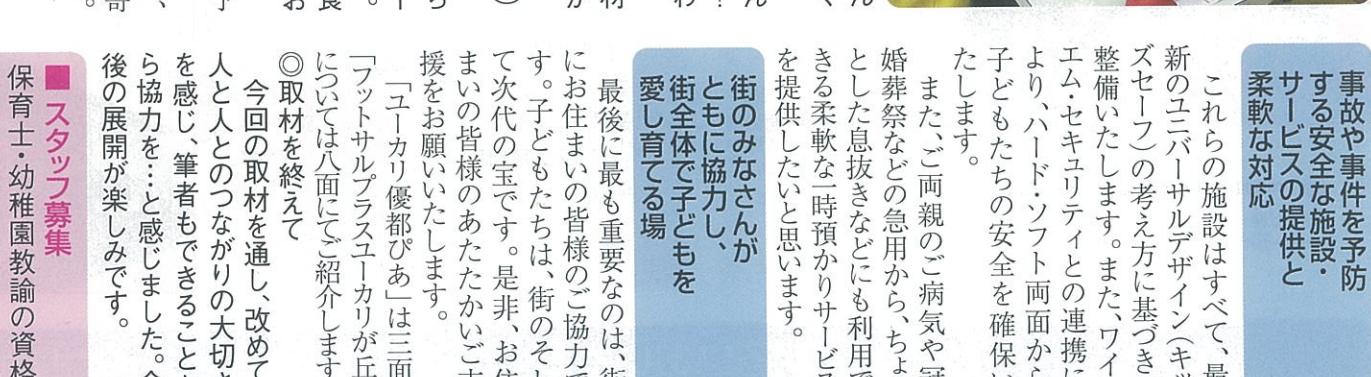
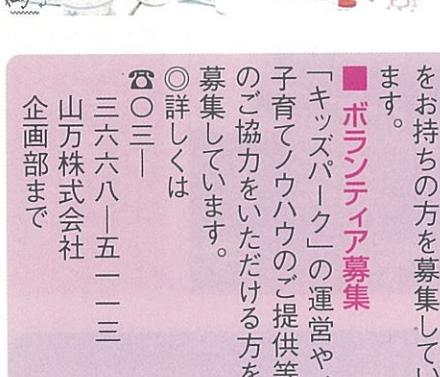
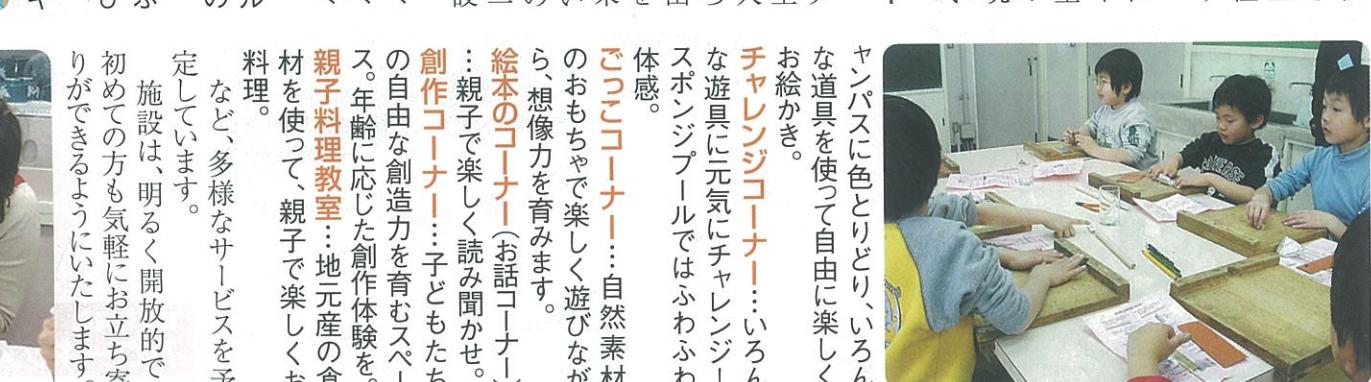
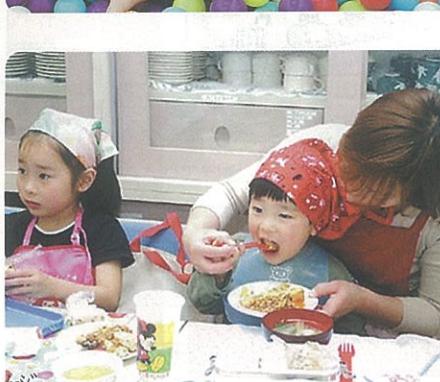
遊び場は、友達との遊び遊びをのばす全天候型の遊び場を通じて、家庭では

得ることの出来ない貴重な社会性を身に付けることができない場です。また、乳幼児が生き生きとし、本来もつ可能性を引き出し創造性を伸ばす場もあります。

会性を身に付けることができる場です。また、乳幼児が生き生きとし、本来もつ可能性を引き出し創造性を伸ばす場もあります。

得ることの出来ない貴重な社会性を身に付けることができない場です。また、乳幼児が生き生きとし、本来もつ可能性を引き出し創造性を伸ばす場もあります。

得ることの出来ない貴重な社会性を身に付けることができない場です。また、乳幼児が生き生きとし、本来もつ可能性を引き出し創造性を伸ばす場もあります。



■ボランティア募集  
「キッズパーク」の運営や、子育てノウハウのご提供等をお持ちの方を募集しています。  
◎詳しくは

企画部まで  
三六六八一五一三  
山万株式会社

# 2007年ユーカリが丘福祉の街に 「ユーカリが丘優都ぴあ」が誕生します!

## ユーカリが丘福祉の街

二〇〇五年六月、福祉の街の一画に介護老人保健施設「ユーカリ優都苑」とケアガーデンがオープンして約一年半が経過しました。早期機能回復に励む多くの高齢者の方が利用されています。

日本豊かな街づくりを目指し、老後の「幸せ」と「生きがい」というテーマに始まった「ユーカリが丘福祉の街構想」。

今後も単なる閉鎖的な大規模老人村とするのではなく、お年寄りが元気に尊厳を持つて生きていかれるような地域づくりを目指しています。

ボランティア活動等を通して地域社会との交流が積極的に図れるような福祉の街として発展し続けます。そしていよいよ今年の七月に「ユーカリ優都ぴあ」がオープンします。

「ユーカリ優都ぴあ」とは、昨今、核家族化や少子高齢化が進み、地域や人との交流が難しくなってきています。昔は、外で遊ぶ子供達がたくさんおり、時には「こらー!」と厳しく叱つてくれるおじいちゃんがいたりしました。大人になつた今、「子供の頃を思い出すと、ちょっと懐かしくなりますよね。

物の豊かさから、心の豊かさを求めて、人とのふれあいを改めて大切にしようと計画された施設が、「ユーカリ優都ぴあ」です。

「ユーカリ優都苑」でも実践しているダイバージョナルセラピーを推進するこの施設は、共に認め合い、助け合いながら生活する家族、その人のもてる可能性をたたえ、快適な生活と苦楽を共有する家族、地域の方々、子供達(学童保育)との暖かなふれあいを大切にする家族を理念に掲げ、少人数で自発的な生活を送る高齢者グループホームと、放課後の家庭の役割を担う学童保育を併設して運営していく予定です。

このような異年齢の施設を複合することで、ふれあいや交流の輪を広げ、あたたかい心や人を育んでいきたいと考えています。さらに建設予定地は、約三〇〇〇坪のケアガーデンに隣接しており、四季を感じながら、生活を楽しんで頂けるのではないか? 「ユーカリ優都ぴあ」は、今後の多世代交流や、地域交流の架け橋になる事が期待されています。

では、既に「ユーカリ優都苑」で職員と一緒に行動する方々が主張的な生活を送ることが目的ですので、スタッフはサポート役に従事します。

その上で「ユーカリ優都ぴあ」が主体的な生活を送ることが目的ですので、スタッフはサポート役に従事します。

○概要 敷地面積・約二、九六一m<sup>2</sup> 建物床面積・約八〇八m<sup>2</sup> 構造・鉄骨造平屋建て 運営・社会福祉法人「ユーカリ優都会」

○施設名 「ユーカリ優都ぴあ」

○所在地 佐倉市青苔一〇二三番六

○概要 敷地面積・約二、九六一m<sup>2</sup> 建物床面積・約八〇八m<sup>2</sup> 構造・鉄骨造平屋建て 運営・社会福祉法人「ユーカリ優都会」

○入所定員 最大定員 四〇名 (開設時) 五名予定

○学童保育所 オープン予定 二〇〇七年七月予定

○オーブンスタッフ募集!  
「ユーカリ優都ぴあ」

●正職員 ケアマネージャー・介護職  
パート  
●介護職(日数・時間はご相談ください)  
●年齢・性別・資格、経験不問。  
おおらかな人、歓迎。  
まずはお気軽に電話ください。

◆部屋の中に閉じ込められるような施設は困る  
一目の前には約三〇〇〇坪のケアガーデンが広がり、散歩しながら草花を楽しめます。菜園もありますので野菜も育てられます。

◆どんなケアをしてくれるのか心配  
ご利用者の約半数の方が苑のプログラムでリハビリをして自宅に復帰しています。実際に見学されてはいかがですか。短期間のショートステイもご利用できます。

介護老人保健施設  
**「ユーカリ優都苑」**  
優都苑では明るく家庭的な雰囲気に加え、ご利用者のプライバシーに配慮し全室個室ユニットを提供しています。様々なアクティビティも用意しております。

など、利用者の趣味を活かした活動を考えています。特に、隣接しているケアガーデンでは、四季の花々を愛することはもちろん、野菜の栽培、収穫などが出来、採れたて野菜を食卓に並べることも出来ます。

グループホームに入所されるには、介護保険において要介護度1以上と認定され、医師より認知症と診断されることが条件となります。

■施設概要



「ユーカリ優都ぴあ」完成予想図

# 国際シンポジウム開催

昨年10月28日(土)・29日(日)2日間にわたり、「健康づくり」をテーマにした国際シンポジウムがウィシントンホテル・ユカリで開かれました。

28日は順天堂大学スポーツ健康科学部、29日は佐倉市がともに順天堂大学ヘルスプロモーション・リサーチ・センターと共にオーストラリアのシ



第2回ヘルスプロモーション国際シンポジウム in さくら

## 参加者の声

28日にシンポジウムへ参加してきました。

テーマは「21世紀の子供の健康づくり～学校・家庭・地域の連携～」で、午前・午後に分かれた二部構成。午前10時より、大会長の澤木 啓祐 順天堂大学スポーツ健康科学部長の開会挨拶の後、オーストラリア、シドニー大学学長のドナルド・ナットビーム博士による基調講演が行われました。「子供の健康づくり～ヘルスプロモーションの視点から～」と題された講演では、博士が活動された英国とオーストラリアでの子供たちの健康づくりに関する取り組みが丁寧に解説されました。子供たちの肥満や、若年層の飲酒・喫煙問題は各国共通の様子。肥満対策として、博士は学校給食を見直し、それまでハンバーガーとポテトチップスだけだった給食により多くの野菜や果物を加え、バランスのとれた食事を子供たちに提供するよう指導し、飲酒・喫煙問題に関しては、子供たちが容易に買えないような販売方法を実施したり、購買欲を煽る広告の規制を政府に働きかける等、数々の試みにより、子供たちの健康を少しずつレベルアップさせてきたそうです。講演後に参加者からの質問を受け、博士が一つ一つ丁寧に答えておられたのが印象的でした。

午後からのシンポジウムは、テーマが「たくましく生きぬくための健康～心・身体・生活環境～」。4名のシンポジスト、ジョン・スペンス(カナダ:アルバータ大学 助教授)、李 連淑(韓国:ソウル大学 教授)、陶 志翔(中国:北京体育大学 副教授)、廣沢 正孝(日本:順天堂大学 教授)による各々の講演の後、指定討論者と一般参加者を交えてのシンポジウムとなりました。それぞれの講演のテーマは、順に「カナダの子供たちの身体活動と適切な食物摂取促進のための環境の役割」、「韓国における学童の栄養問題と健康増進のための戦略」、「中国の一人っ子の心身発達・健康調査、およびその問題点の改善に関する研究」、「現代の子どもと、こころの健康～大学生から振り返る子どもの心の発達～」。どの講演も、その国のもつ、子どもたちの心と身体の健康問題に取り組む姿勢が興味深くうかがえ有意義なものでした。その後の活発な討論が期待されましたが、時間が足りず、少々残念な思いを抱きながらの終了となりました。より一層飛躍し、充実した次期開催がのぞまれるところです。

ドニー大学のドナルド・ナットビーム学長はじめ海外(カナダ・中国・韓国・台湾)からの著名な研究者が集まり2日間で市民約700人が参加されました。28日は「子どもの健康づくり」をテーマに基調講演が



第3回順天堂大学スポーツ健康科学部 国際シンポジウム

あり、学校・家庭・地域が連携し健康を享受できる社会づくりを提案され、午後は「たくましく生きぬくための健康」をテーマにした各の事情についてシンポジウムが開かれ意見・情報交換が行われました。29日は基調講演として「健康な学校づくり」、オーストラリアから人生の終末期を個人が心豊かに悠久と過ごすための取り組みをする「ダイバージョナルセラピー」についての活動報告、午後はシンポジウムで「生涯健康づくり」として地域の専門家・行政・地元市民の立場からメッセージを送っていただきました。参加された方からも

今後の健康づくりに役立てたい、佐倉でこのようなイベントがあり新しい佐倉を知ることができ、有意義であった、これから社会福祉、街づくりの発展に期待します。等々のご感想をいただきました。



ドナルド・ナットビーム学長

## ■セミナーのお知らせ■

### 1. 「ダイバージョナルセラピー 1 dayセミナー」

～より心地よい個別ケア、認知症ケアの実践のために～

日時：1月21日(日) 午前10時～午後4時

会場：ユーカリ優都苑定員：40名、受講料：5,000円

主催：日本ダイバージョナルセラピー協会

### 2. 「第3回ハッピネスライフデザイン講座」

～みんなで力を合せて健康なまちづくりを実現させよう～

日時：2月3日(土)、10日(土)、17日(土)、3月3日(土)、

10日(土)の計5回、午前10時～12時

会場：志津コミュニティーセンター

定員：30名 受講料：無料

共催：佐倉市(予定)、佐倉ハッピネスの会

#### ○お問合せ先

順天堂大学ヘルスプロモーション・リサーチ・センター

ユーカリが丘支局 ☎043-489-9091

## 催し物カレンダー (冬～春)

### 2月

○小竹水神社祭礼 11日  
建国記念の日 11日



小竹水神社  
梅花  
雪だるま(表紙タイトル)・イラスト 小田原 喜久子

### 3月

○朝日健康マラソン大会 25日  
春分の日 21日



### 4月

○緑のまつり 29日(今年から昭和の日)  
○西福寺の牡丹 下旬～5月上旬  
○チューリップまつり 11日～15日(予定)



### 5月

○草ぶえの丘五月祭 3日～5日  
憲法記念日 3日  
みどりの日 4日(今年から)  
こどもの日 5日



# ユーカリフェスタ2006

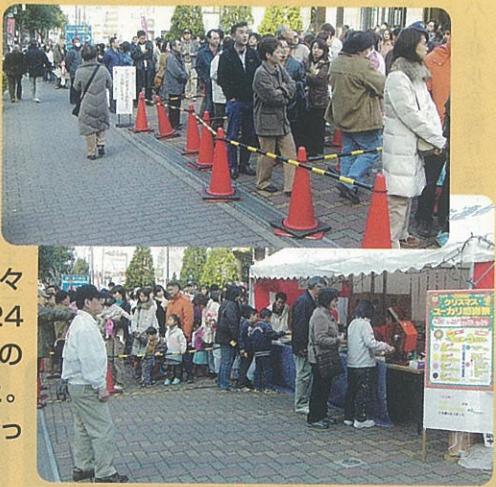


『ユーカリフェスタ2006』が2006年10月28日(土)、29日(日)の2日間、ユーカリが丘駅周辺の歓び広場・ひまわり広場・中央通り・サティ平面駐車場などで行われました。当日は天候が心配されましたが、夜中ににわか雨が降った程度で、会場はたくさんの来場者でにぎわいました。ハロウィンに一番近い土曜・日曜ということもあり、「ユーカリハロウィン」の曲に合わせて、かぼちゃのちょうちん作りコンテストやゲームとホラーハウスをあわせたイベント「ハッピーゴーラウンド」、ハロウィンパレードなどハロウィン関連のイベントは今まで以上に盛り上がりました。また、恒例の「サクラコレクション」は、佐倉東高等学校や和洋女子大学のファッショショナリートがあり、一般部門・キッズ部門・ハロウィン仮装部門も大空の下、元気いっぱいに自慢の衣装を披露。観客の喝采を浴びていました。その他地元小学校の演奏・サークルの発表や模擬店、同時開催の防災フェア、歯つピーかみんぐフェアも好評でした。



## ユーカリ感謝祭2006

2006年11月26日(日)から12月23日(土)まで、ユーカリが丘地区商店会連合会主催のクリスマスセール「クリスマス ユーカリ感謝祭2006」が開催されました。日ごろのご愛顧に感謝ということで、地元商連が2001年から開催しているというこのセール。年々好評となっており12月20日から24日まで行われた抽選会には、昨年の約3倍の人が詰めかけたとのこと。ユーカリの初冬の風物詩として、すっかり定着した感があります。



### ●写真募集!!

ユーカリが丘に関する写真を『わがまち』で紹介させていただけませんか? 昔の写真やめずらしい写真、自慢の写真などなんでも結構です。わがまち編集委員事務局まで、ご一報下さい。

○連絡先 TEL 043-487-8111 わがまち編集担当まで

### ●自慢のお庭を紹介してみませんか?

毎年行われている『緑のまつり』。今年で25回目となる緑のまつりは緑豊かな街を作るために始められたお祭りです。今ではご自慢のお庭が街の中にあふれています。そこで、緑のまつりの日(4月29日を予定)に皆さんのお庭を公開してみませんか。

チューリップがきれいに植わっています。バラの花が見ごろです等、ご自慢のアイテムを教えていただければ、当日、時間限定でスタンプラリーを開催。緑豊かなユーカリの街を皆さんに見て楽しんで頂こうという企画を考えています。ご協力いただける方がいらっしゃいましたら、下記にご連絡をお願い致します。また、春は無理だが秋ならOKという方もお待ちしています。

○ユーカリが丘地区商店会連合会 事務局 TEL/FAX 043-463-0784

### ギャラリーリーベ 催し物のご案内

■3月2日(金)~3月6日(火)

●リーベオープン一周年フェア

●いけばな小原流華展

■3月22日(金)~3月26日(月)

●パッチワーク展

○お問合せ TEL 043-461-9004 佐倉市ユーカリが丘2-1-16 URL:<http://5.pro.tok2.com/~kuppy/liebe/iliebe>

# 良質な住環境形成に向けて「住生活基本法」成立!

昨年八月五日の日経新聞の朝刊に、国会で成立した「住生活基本法」について、未来の街づくりなどいろいろな記事が載っていました。これらは国がこれから日本のまちづくりの指針を示したもので、住宅政策の量から質への転換を図っているというものでした。しかし、これらはすでに「わがまち・ユーカリが丘」では行われていることばかりで、改めてユースケイリが丘で進められている街づくりが先進的であるか、また街づくりの見本としていかに「ユーカリが丘」が国内外から注目と期待が寄せられているかがわかるというものです。

新聞記事のマイホームはこう変わった「暮らしの未来予想図20XX年～街づくり編」のなかで、①環境への配慮のところでは、緑ゆたかできれいな街並み、ゆとりある敷地など優れた景観の住宅地という表現がありますが、まさに「ユーカリが丘」で実現されていることではないでしょうか。

また、②「コミュニティゾーン」のところでも、「コミュニティ施設が二ユータウン開発における重要なキーポイント」というくだりがあります。「デベロッパーとして「コミュニティづくりに参加」というところ等の利用や公園の活用など、すでにわがまちでは充実しています。「デベロッパーとして「コミュニティづくりに参加」というところも、デベロッパーの山万グループがユーカリまつりの支援や清掃活動等で二十年以上前から参加、実現されています。

③公共交通の見直しのところは、人と環境にやさしい交通システムが提案されていますが、これも「新交通システム ユーカリが丘線」が二十五年も前から運行されており実現されています。

④幅広い世代が共存する「ミニテニスが増えるところは、マンションから戸建住宅、賃貸住宅をエリアに分けて配置。内容も小さな住宅から大きなお宅まで

で、幅広い選択肢を用意、どの世代でも住みやすい街が形成されています。

⑤防犯・防災・安全については、ご存知通り、防犯ボランティアの「クライネスサービス」をはじめとする地域防犯組織の活動やワゴン車による巡回活動などが既に実践されています。また、ユーカリが丘地区商店会連合会主催の「防災シンポジウム」を一年連続して実施。地震や防災の第一人者の方に講演・パネルディスカッションなどを行なっていただき、防災意識の向上を図るなど様々な取り組みがなされています。

ユーカリが丘で進められている街づくりが先進的であるか、また街づくりの見本としていかに「ユーカリが丘」が国内外から注目と期待が寄せられるかがわかるといふうといふのです。

（8）中古市場の活性化では、通常のリフォームを超える「リノベーション住宅」を開拓。新しい感性と最新設備付加価値を高め、中古価格を維持するとともに、新築よりも安価な価格で、よりよいものを提供する試みが実践されています。

（9）健常的な歩き方が健康をつくる「正しい歩き方教室」が十二月三日、佐倉市立小竹小学校地域学習室において開講されました。

講師はNPO「ラボンランナー」ズコートの、北見氏。「歩き」の効用、正しい歩き方のポイント、歩く時に注意すべき点等を背骨から骨盤までの模型を使いながら講義を受けた後、校庭へ出でて実践。

まず、手首足首を廻し、軽く身体をほぐしたところで校庭を歩いて一周。そして筋肉の説明を受けながら上半身、下半身の入念なストレッチ。充分なウォーミングアップの後、地面に敷いた梯子を使って正しい歩き方の練習。その後全員で再度校庭を歩いて一周。驚いたことに、最初に校庭一周歩いた時と格段の差で、全員の歩く姿勢、歩幅スピードがアップ。北コートの講義的確さと出席者の理解力に脱帽する思いです。

その後、全員で再度校庭を歩いて一周。驚いたことに、最初に校庭一周歩いた時と格段の差で、全員の歩く姿勢、歩幅スピードがアップ。北コートの講義的確さと出席者の理解力に脱帽する思いです。

その後、全員で再度校庭を歩いて一周。驚いたことに、最初に校庭一周歩いた時と格段の差で、全員の歩く姿勢、歩幅スピードがアップ。北コートの講義的確さと出席者の理解力に脱帽する思いです。

（10）中古市場の活性化では、通常のリフォームを超える「リノベーション住宅」を開拓。新しい感性と最新設備付加価値を高め、中古価格を維持するとともに、新築よりも安価な価格で、よりよいものを提供する試みが実践されています。

# ユーカリサート



（11）ユーカリ悠友大学「正しい歩き方が健康をつくる」「クリスマス!!お話しフェスティバル」が開催されました

（12）ユーカリ地区社協主催「クリスマス!!お話しフェスティバル」が開催されました

（13）ユーカリ地区社協主催「クリスマス!!お話しフェスティバル」が開催されました



寒さに負けず頑張りましょう

人間の骨はこうなっています

入念なストレッチが大切

講義中

（14）ユーカリサートは、毎月第一金曜日午後六時半から八時半まで、佐倉市立小竹小学校において開催される、人間の骨を学ぶ教室です。骨格構造や骨格の動きなどを学び、骨格に対する意識を高めています。

★佐倉西高ボランティア  
『すてきな三人組』  
★劇団井野つ子  
『赤ずきんちゃん』  
★佐倉西高ボランティア  
『ランパンパン』  
★小竹小図書ボランティア  
『七ぞぎつね』  
★劇団井野つ子  
『赤ずきんちゃん』  
★佐倉西高ボランティア  
『ランパンパン』  
★末吉正子さん  
『クリスマスイブにやってきたお客様』  
★佐倉おはなしの会  
『まほうつかいのノナばあさん』  
（大型紙芝居）



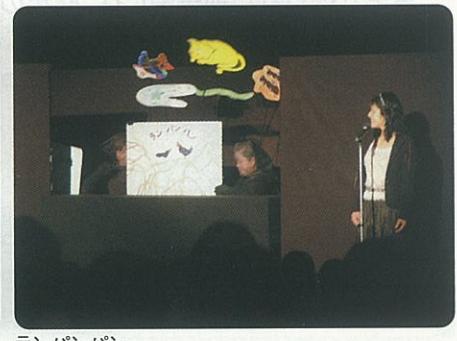
会場の様子



末吉正子さんのクリスマスイブにやってきたお客様



赤ずきんちゃん



ランパンパン



